



私の生き方

市橋小学校

六年

井出

優規

みんな言う

男は強く

たくましく

泣かないと

女はしとやかに

優しく

細やかに

私は料理が好きだ

でも男子ができると

女子っぽいと言われる

私はドッジボールが好きだ

でも女子ができると

男子っぽいと言われる

私は小さい子が好きだ

でも男子が好きだと

女子っぽいと言われる

私は強いと言われる

でもそれは

女子が強いなんて変だと

思っていることを

私は知っている

でも私はちがうと思う

女子

男子

関係なく

泣くし

笑うし

強く生きる

男子だって

女子だって

関係ない

私は自分の生き方で生きる



「だれか」「じゃない」「わたし」

市橋小学校 六年 福井 那菜

自分がかんけいなかったら
その子は悲しい思いをしてもいいの？
自分がかんけいなかったら
それを見過ごしてもいいの？

わたしができること
こころのサインに気付いたら

見て見ぬふりをされるのは
とつてもつらいこと
だれかに助けてほしいんだよ
助けてくれるって
信じてるんだよ

「だれか」
じゃなく
「わたし」
が声を上げること
それがわたしにできること

今 その子に
手をさしのべるのができるのは
「だれか」
じゃない
「わたし」

「だれか」が
じゃない
「わたし」が一步をふみ出すの